

ICO留学生のオンライン授業

入国が緩和された2020年10月から再度制限された2021年1月までの期間に623人のICO留学生が入国した。

日本語学校に入学したものの、コロナ禍の下、教室で授業を受けられずICOの寮や自宅でオンライン授業を受けている留学生も多い。

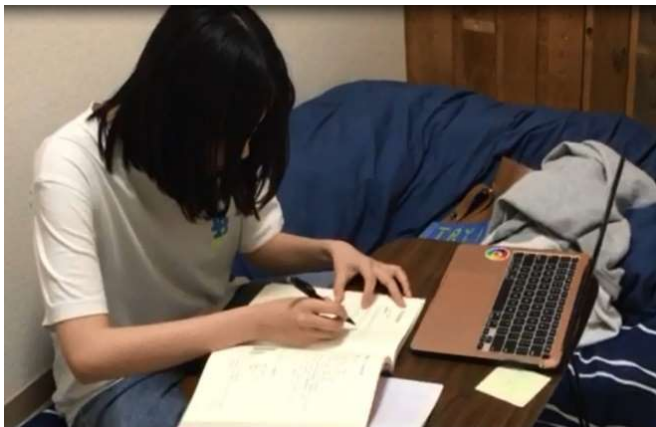
学校生活は勉強だけではなく、友達や先生との交流も大きな要素なので、せめて1週間に1回くらいは学校に行きたいという強い思いはあるが、もうしばらく辛抱が必要となりそうだ。

ただ、留学生が重症化する割合が非常に低い若年層であるとしても、デメリットがクローズアップされがちなオンライン授業ではあるが、感染のリスクを減らすことが重要であることは言うまでもない。



月刊

発行所
株式会社ICO Japan
東京都豊島区東池袋4-8-7
コクサイビル3階
電話：03-6903-5646



教室での普通授業と同様の内容を受講することが可能であり、留学生はコロナに負けず熱心に勉強している。通学時間が浮いた分も有効に活用してもらいたい。

登校できるようになって先生と直接話したときに、びっくりするくらい日本語が上達していたら、嬉しいサプライズだろう。

新型コロナウイルス感染症が収束して、学校生活を楽しめる日が早く来るように祈るばかりである。

特定技能1号在留外国人数

国名	人数	率
ベトナム	9,412	60.1%
中国	1,575	10.1%
インドネシア	1,514	9.7%
フィリピン	1,059	6.8%
ミャンマー	674	4.3%
カンボジア	488	3.1%
タイ	455	2.9%
ネパール	135	0.9%
その他	351	2.2%
合計	15,663	100.0%

特定技能1号在留外国人数発表される

出入国在留管理庁から2020年12月末現在の特定技能1号在留外国人数が発表された。それによると在留者数は15,663人で、9月末から6,894人増加し、制度開始以来最大の増加数を記録した。

国別では、依然ベトナムの9,412人がトップで、全体の60.1%を

占めている。以下、中国、インドネシア、フィリピン、ミャンマーが続くが、順位の変動はない。

なお、この四半期の特徴として、介護分野と建設分野の増加が顕著であることが挙げられる。

詳細は下記URL参照。

http://www.moj.go.jp/isa/policies/ssw/nyuukokukanri07_00215.html

特定技能1号在留外国人増加率

	2020年	9月末	12月末	増加率
介護	全体	343人	939人	274%
	ベトナム	114人	368人	323%
建設	全体	482人	991人	206%
	ベトナム	642人	1,319人	205%